

【愛知】愛ト協女性部会（竹市五倫部会長、稲沢運輸）は13日、ANAクラウンプラザホテルにて年末交流会を実施。マイシン（豊橋市）代表の辻直樹氏を講師として招いて行われたセミナーには20人の部会員らが参加して、会場には同ト協の牟田光良専務理事も来賓として姿を見せた。

竹市部会長がいさつで「トラガールといえばマイシン」というくらい、業界では有名」と紹

愛ト協女性部会 年末交流会

経営論理も詳しく発信

介した辻氏は「女性だけが集まる前での講演は初めて」と前置きして「会社の成長に何が必要か、女性を活躍させる秘訣」のテーマで「労働市場」「市場」「地域」における自社の様々な取り組みに加え、その過程で培われていった独自の経営論も詳しく発信。あいさつや身だしなみ、安全対策やコンプライアンスを軸とした動きを推進していくなかで各方面から「選ばれる」会社づくりへのチャ

レンジを掲げ、女性の活躍に關してもこのエリアでシンボリックな存在である同社ならではの観点で、その環境整備や取り組み姿勢に言及して参加者に幅広いヒントを与えた。

出席した栄光陸運（碧南市）代表の鈴木栄子氏は終了後、取材に応じて「大変参考になる内容で、自社でも取り入れていきたいと感じるものだった」との感想を述べ、さらに「自身の考えとも重なる部分があったので共

感を覚えた。話が聞けるものではなかったので、有効なアプローチだと思えた。参加した方には何かひとつでも持ち帰ってもらって、形にしてほしい」と辻氏の講演を高く評価する言葉を残した。（朝妻聖一）



講演するマイシンの辻氏